

2022 年上半期日本国内及び日系海外の ボンド磁石生産・需要動向

企画委員長
東京フェライト製造(株)
石橋 彰

2020 年から新型コロナウイルスの蔓延に伴い世界的に経済活動が停滞した後、2020 年後半から 2021 年までは景気回復を見せておりましたが、2022 年上半期は半導体の影響や、新たなオミクロン株の感染者増加、伴う中国上海北京のロックダウン、コンテナ船不足、輸送費の高騰、ロシアとウクライナの戦争、伴う光熱費や原材料費の高騰と、様々な問題が景気に陰りを落としています。

2022 年初頭は、上記の理由で景気に影響を与え、ボンド磁石全体としては、2021 年 1～6 月上旬半比で減少しています。

2022 年 7～12 月下半期でボンド磁石経済活動の鍵を握るのは、変わらずコロナウイルス対策、ロシアウクライナ問題の動向による景気後退への危機感であり、今より効果的な新型コロナウイルス治療薬の早期開発と可能な限り円満な戦争終結が期待されます。

日本国内としては、極端な為替変動で円安に伴う原材料費の高騰はやむを得ないものの、ボンド磁石生産地としての需要が戻りつつあり、今後の動向が気になるところです。国産ボンド磁石で供給先が日本国内の場合、QCD（品質・コスト・納期）において、「品質」に対する安心感、円安による「コスト」面での競争力、「納期」においては国内納めならコンテナ船の問題も皆無であり短納期が可能あるなど、日本国内生産ボンド磁石は有利な状況になると推察します。

2022 年 1～6 月上旬半期は前年同期比でボンド磁石の生産・需要は減少しております。フレキシブルボンド磁石においては、主力の「吸着・マグネットシート関係」の減少が大きくなっています。リジットボンド磁石も主力の「自動車関係」、「家電関係」共に減少しています。希土類ボンド磁石においては、希土類主要原産地である中国のロックダウン、更に希土類の高騰が生産の減少を大きくさせています。

フレキシブルボンド磁石

2022 年 1～6 月上旬半期フレキシブルボンド磁石全体では 2021 年比 20%程度の減少となっています。主力の「吸着・マグネットシート関係」は 25%程度減少しております。「オフィス用文具関係」は引き続き安定的に推移しており、昨年同等水準となっています。「ノベルティー」に関しては展示会の再開などにより、2021 年より好調に推移して 5%増加しています。「マイクロモーター関係」では、プロジェクター・サーバー・オンライン等の設備向けは好調に推移しております。パソコン関係は昨年同等水準となっています。

2021 年までは中国のフレキシブルボンド磁石に対して国内フレキシブルボンド磁石の価格差が 20～30%あり高価でしたが、円安や材料費の高騰の影響から現在は 10%程度の価格差まで縮まっています。

リジットボンド磁石

2022 年 1～6 月上旬半期リジットボンド磁石全体では 2021 年同期比 20%程度の減少となっています。主要用途である「自動車関係」は、半導体不足、中国ロックダウン、自動車関連メーカーへのサイバー攻撃などの影響で 2021 年比 20%減少となっています。「自動車関係」に次ぐ「家電関係」もテレワークによる特需が終わった影響と半導体不足、中国ロックダウンの影響等で 20%減少となっています。「回転用途」も同様に、半導体不足、中国ロックダウンの影響等で 20%減少となっています。「OA 用途」についてはフレキシブルボンド磁石同様プロジェクター・サーバー・オンライン等の設備向けは好調でした。パソコン関係は昨年同水準となっています。

希土類ボンド磁石

2022 年 1～6 月上旬半期は希土類ボンド磁石全体では 2021 年同期比 25%程度減少しています。希土類ボンド磁石において、希土類生産の大半を占める中国のロックダウンの影響が大きく、加えて半導体不足の影響、希土類原料高騰によって、フェライト系ボンド磁石よりも更に大きく 25%程度減少しています。希土類ボンド磁石一番の用途の「自動車関係」は、以上の影響で 25%程度減少しています。「回転用途」に関しても、同様に 25%程度減少しています。「その他」の状況も同じ影響で 20%程度減少しています。

希土類の価格は為替差を除きやや戻りつつある状況ですが、再度中国のロックダウンが生じない事を祈りつつ、今度の動向に注目しています。

ボンド磁石国内生産推移及び日系海外生産推移 2008～2021

		'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21
フレキシブルフェライト系	重量 (ton)	3,610	2,530	2,600	2,600	2,550	2,700	3,240	3,240	3,240	3,400	3,570	3,500	3,150	3,150
	金額 (億円)	27	19	19	19	19	19	23	23	23	24	25	24	22	23
(日系海外生産)	金額 (億円)	13	5	5	5	5	11	11	11	11	17	17	16	14	14
国内・海外生産小計	金額 (億円)	40	24	24	24	23	29	34	34	34	41	42	40	36	37
リジットフェライト系	重量 (ton)	8,100	5,670	7,000	6,800	6,000	6,800	7,480	6,730	6,800	7,340	7,500	6,900	6,210	7,760
	金額 (億円)	119	84	105	102	91	103	116	104	105	113	115	106	95	123
(日系海外生産)	金額 (億円)	82	42	95	95	85	94	94	85	86	91	92	82	74	86
国内・海外生産小計	金額 (億円)	201	126	200	197	176	197	210	189	191	204	207	188	169	209
希土類系	重量 (ton)	520	360	600	700	800	900	1,250	1,400	1,150	1,540	1,570	1,400	1,320	1,440
	金額 (億円)	87	58	97	-	-	171	245	274	225	301	307	276	260	312
(日系海外生産)	金額 (億円)	260	182	300	-	-	500	510	500	550	605	570	485	388	504
国内・海外生産小計	金額 (億円)	347	240	397	-	-	671	755	774	775	906	877	761	648	816
国内生産合計	重量 (ton)	12,230	8,560	10,200	10,100	9,350	10,400	11,970	11,370	11,190	12,280	12,640	11,800	10,680	12,350
	金額 (億円)	233	161	221	-	-	293	384	401	353	438	447	406	377	458
(日系海外生産)	金額 (億円)	355	229	400	-	-	605	615	596	647	713	679	583	476	604
国内・海外生産合計	金額 (億円)	588	390	621	-	-	897	999	997	1,000	1,151	1,126	989	853	1,062